



柏崎土地改良区

柏崎土地改良区について、ご紹介します。

土地改良区とは	土地改良区は、土地改良事業を行うための団体として、土地改良法に認められている法人であり、農家作り、都道府県知事の認可により成立する、きわめて公共的性格の強い団体です。
事業内容	[技術職員担当]○田んぼを整備します・事業の計画を立て、地元に説明します ・工事の設計、積算をします・工事監督をします・換地を行います [一般職員担当]○どこの企業にもある庶務や会計の仕事をします ○経費を地元から納入して貰います ○田んぼに水を供給します・地元管理人と連携してダムや揚水機場等を管理します
経営方針	人間の命の糧、日本の「食」を提供する農家の皆さんのために、国や地方公共団体と協力して予算を確保し、農地を整備し、公平な水配分に努めます。
求める人材像	仕事の80%くらいは書類の作成や農家の方たちとの話し合いや行政機関の職員との打合せなど、事務仕事です。ただ、ポンプや用水路の不具合が発生すれば、現場に確認に行くこともあります。事務が中心ですが、現場も厭わない若い方を求めます。
採用担当者からのメッセージ	基本的には先輩について仕事を覚えて貰いますが、新採用職員研修、換地研修等担当に応じた種々の研修会に参加できます。また、必要な資格を取得するための講習会へも出張扱いで出席できます。取得費用も当改良区が負担します。やる気のあるまじめな方なら、どんな分野の勉強をしてこられた方でも歓迎です。



事務所 兼 ダム中央管理所

中央管理所では
水管理システムを用いて
用水の管理を行います。



監督員となり、適正な工事発注、
予算、積算、設計、施工監理をします。



後谷ダム(西山町別山後谷)



農業用ダムの
日常点検を行います。



市野新田ダム(柏崎市女谷・市野新田)



栃ヶ原ダム(高柳町栃ヶ原)